

第 66 回日本生物工学会大会

アジレント・テクノロジー ランチョンセミナー

共催：第 66 回日本生物工学会大会 / アジレント・テクノロジー株式会社

ランチョンセミナー

日時：2014年9月11日（木）11:45 am - 12:45 pm

会場：2階 E 会場（204）

新技術で加速する、 GC/MS による代謝物の高速・網羅的分析

アジレント・テクノロジー株式会社
杉立 久仁代

メタボロミクスとは、生体内の代謝物を網羅的に分析・解析する手法であり、近年、早期のがん診断や、バイオ燃料、あるいは機能性成分を有する農産物の開発など、幅広い分野で応用されています。特に1次代謝物と呼ばれるアミノ酸・有機酸・糖・ステロールなどは、動物・植物・微生物に共通の化合物であり、誘導体化をすることで容易にGC/MSで測定できます。アジレントは、Oliver Fiehn 博士と共同でGC/MS用のデータベースを構築し、現在約1,400の代謝物が登録されています。また、トリプル四重極GC/MS/MSによる高速のMRM取り込みと最高1,800°C/minで昇温のできるLTM-GCを組み合わせることで、代謝物の超高速ターゲット分析を可能にしています。さらには、GC/Q-TOFにより、精密質量および同位体比からのみでなく、精密質量のMS/MSスペクトルを取得することで、未知成分の構造推定にまで迫ることができます。本講演では、目的に応じたさまざまなGC/MSソリューションと付随する技術をご紹介します。

アジレント・テクノロジー株式会社
Tel. 0120-477-111
email_japan@agilent.com

The Measure of Confidence



Agilent Technologies